

2023 年度（令和5年度）

履 修 要 項

千葉大学大学院人文公共学府
(博士前期課程)

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の措置について

平成28年9月20日
学部教育委員会申合せ
平成28年9月20日
大学院教育委員会申合せ
(最近改正 平成31年4月1日)

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の取扱いについては、下記のとおりとする。

1. 自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴い、各キャンパスの最寄駅を運行する全線の列車が運行停止となった場合。
 - ①午前6時までに運行しない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
 - ②午前10時までに運行しない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
 - ③正午までに運行しない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
2. 台風等により、気象庁から各キャンパスの所在地域に「特別警報（高潮及び波浪を除く）」、「暴風警報」又は「暴風雪警報」（以下「警報」という。）が発令された場合。
 - ①午前6時までに警報が解除されない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
 - ②午前10時までに警報が解除されない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
 - ③正午までに警報が解除されない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
 - ④授業の開始後、警報が発令された場合は、当日のその後に開始する授業を臨時休講とする。
3. 各キャンパスの最寄駅を運行する全線の列車が運行停止とはなっていないが、台風の接近等により運行停止が見込まれる場合、又はその他の事由により通学及び帰宅が困難と判断される場合。

各部局の状況等を勘案し、教育担当理事がキャンパスごとに決定する。なお、台風等により、気象状況が時間の経過とともに悪化することが十分予測される場合は、前日までに休講の決定を行うことがある。
4. 部局の事情により、上記1～3の取扱いにより難い特別の事情がある場合。

当該部局長の判断により取扱いを決定することができる。なお、この場合は、当該措置後、速やかに教育担当理事にその状況を報告する。
5. 休講等の措置に係る学生及び教員等への周知方法。

千葉大学学生ポータル及びホームページ等を活用し、速やかな周知を図る。
6. 教育実習等の場合の取扱い。

教育実習、臨床実習、介護等体験実習及びインターンシップ等の場合は、各実習先の指示に従う。
7. 自然災害等による甚大な被害により、交通機関の復旧が長期にわたる場合。

その状況に即し、学長が適宜決定する。

※1及び3の最寄駅は、「西千葉地区…JR西千葉駅及京成みどり台駅」、「亥鼻地区…JR千葉駅及び京成千葉駅」、「松戸地区…JR松戸駅及び新京成松戸駅」及び「柏の葉地区…つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅」とする。

目 次

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の措置について

I 履修の手引き

はじめに	1
1. 人文公共学府の構成	2
2. 履修方法	2
1) 教育ならびに研究指導の体制・方法	2
2) 履修方法の概要	2
3) 留学の必修化について	5
4) 履修登録について	5
5) 成績評価	7
6) 修士論文等の作成と審査	8
7) 修了	9
3. 大学院共通教育について	9
4. 教育職員免許状について	10
5. 事務手続き等について	13
1) 授業・履修・学生生活等に関わる通知	13
2) 各種手続き	13
3) コース・履修プログラムの変更	14
4) 指導教員の変更	14
5) 科目区分変更手続き	14
6) 海外渡航	14
7) 社会学分野の単位互換について	15
8) 長期履修学生制度	15
9) 教育方法の特例について	15
10) 研究倫理審査について	15
II 授業科目、単位数および履修方法（別表1）	16
III 分野間横断科目の種類と該当科目表（別表2）	29
授業時間割表	35

I 履修の手引き

はじめに

千葉大学大学院人文公共学府（博士前期課程）では、以下のように学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を定めています。

「自由・自立の精神」

- ・人文科学及び公共学・社会科学の専門的な内容を学ぶことを通じて、自由と自立の精神とその基礎となる市民的公共性の重要性を理解し、自らの研究活動においても、自由と自立の精神に則った公共的な行動をとることができる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- ・人文科学及び公共学・社会科学の専門知識に基づき、グローバル時代における文化、価値観さらには社会の多様性、自然、環境の重要性を理解し、国内外の社会と連携し活動する際に基礎となる地球規模的な視点からの柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を修得している。
- ・自己の国際経験を生かし、専門的立場から社会に貢献することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- ・人文科学及び社会科学の専門領域の深い学識に加えて、学際的で幅広い視野に立った高度な公共学的素養を涵養し、それを生かして直面する現実社会における諸課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察を行い、イノベーション創出に貢献することができる。

「高い問題解決能力」

- ・人文科学及び公共学・社会科学に関する高度な専門的知識・技術を要する課題を、関連する分野の知識・能力を統合・整理し、先導的に他者と協調・協働することにより、解決できる。

人文公共学府の教育課程は、以上のような学位授与の方針に基づいて構成されています。この履修要項では、学位取得に向けた諸手続きや履修方法について説明しています。

1. 人文公共学府の構成

人文公共学府博士前期課程は、以下の2専攻、6コースからなります。

専攻	コース	履修プログラム
人文科学専攻	基盤文化コース	履修プログラム： - 哲学・倫理学 - 社会学・文化人類学 - 心理学・認知科学 - 歴史学 - 日本文学・日本語学 - 比較文化学 - 英語圏文化学 - 西洋古典学 - 言語学
	多文化共生コース	履修プログラム： - ジェンダー論 - ユーラシア研究 - 東アジア研究 - イスラーム・比較社会論 - ヨーロッパ研究 - 文化資源論 - 日本語教育研究 - 多言語社会コミュニケーション論
	教育・学修支援コース	
公共社会科学専攻	公共学コース	
	経済経営科学コース	
	Economics in English コース	

2. 履修方法

1) 教育ならびに研究指導の体制・方法

選択するコース（履修プログラム）と主・副指導教員は、入学願書の記載と選抜試験によって、入学後に確定されます。主指導教員は選択したコースを担当する教員、副指導教員は本学府の研究指導にあたる教員が担当します。主指導教員は、特別研究Ⅰ～Ⅲの主担当者となり、学生の修士論文作成指導を中心的に担います。副指導教員は研究に関する助言や指導を適宜与えるとともに、主指導教員とともに、特別研究Ⅰ～Ⅲの評価などを行います。また、毎年度当初に、主指導教員とともに「研究指導計画書」を作成し、これに沿って研究指導を受けていくことになります。

2) 履修方法の概要

本学府の学生は、修了要件を示した次頁の表にしたがって、留学に係る単位を含む32単位以上を修得し、必要な研究指導を受けたうえ修士論文を提出し、審査、および最終試験に合格することによって、次の学位が得られます。

人文科学専攻	基盤文化コース、多文化共生コース	修士（文学）、修士（学術）
人文科学専攻	教育・学修支援コース	修士（学術）
公共社会科学専攻	公共学コース	修士（公共学）、修士（政治学）、修士（学術）
公共社会科学専攻	経済経営科学コース	修士（経済学）、修士（経営学）
公共社会科学専攻	Economics in English コース	修士（経済学）（Master of Arts(Economics)）

修了要件 単位数	科目区分		単位数	
3 2 単位 以上	共通基礎科目 6 単位以上	Common Grounds (CG)		2 単位
		専門 基礎系	① Graduate Commons (GC)	} 専門基礎系及び実践・ 応用学術系の双方を 履修し、合計 4 単位以 上
			② Academic Communications (AC)	
		実践・応 用学術系	③ Career Development (CD)	
			④ Fieldwork (Fw)	
	⑤ Data Science (DS)			
	専門科目群 2 2 単位以上	① 分野間横断科目		4 単位以上
		② 専門科目		1 2 単位以上
		③ 特別研究		6 単位
	自由選択科目 (科目区分変更手続きによって認定) 4 単位以上			

共通基礎科目とは、「公共学的視点」を身に付けるための必修科目です。全員必修の「Common Grounds」、選択必修の「Graduate Commons」「Academic Communications」「Career Development」「Fieldwork」「Data Science」という、計6つの科目群から構成されます。選択必修は「専門基礎系」と「実践・応用学術系」に分かれており、バランスの取れた「公共学的視点」を身につけるため、**双方の系から合計4単位以上を選択履修します。**

(1) **Common Grounds (CG)** では、「リサーチ方法基礎論」と「研究と倫理」の2科目を履修します。いずれも**必修科目ですので1年次に必ず履修してください。**

(2) 専門基礎系

Graduate Commons (GC) では人文・社会科学の教育・研究に関する普遍的知識を身につけます。

Academic Communications (AC) では修了後のキャリアを見据えて、専門知の成果を発信する力やグローバルな通用性(国際性)を身につけます。具体的には、「国際研究交流論A～C」「英語ディスカッション」「ライティング基礎論」「プレゼンテーション基礎論」の履修がこれにあたります。

(3) 実践・応用学術系

Career Development (CD) では、修了後の多様なキャリアの可能性を設計し、実現するための能力を身につけます。具体的には、「キャリア・デベロップメントA・B」の履修がこれにあたります。

Fieldwork (Fw) は国際社会及び地域社会の現場へ積極的に出向き、実践的・社会的能力を身につけます。具体的には、「国際インターンシップA～E」「海外/国内フィールドワーク」「地域インターンシップA・B」「グローバルスタディ」などの履修がこれにあたります。

Data Science (DS) では、デジタル情報を通して可視化される環境変動と社会空間を読み解く技法あるいは社会統計調査やテキストマイニング等の実践的な技法を身につけます。具体的には、「デジタルヒューマニティーズ2.0 研究法」「テキストマイニング基礎論」「GIS 基礎論」「社会統計基礎論」の履

修がこれにあたります。

専門科目群は、高度な専門的能力を身につけるための科目群で、「専門科目」12単位以上（選択必修）、「特別研究Ⅰ～Ⅲ」6単位（必修）、「分野間横断科目」4単位以上（選択必修）から構成されます。

- (4) 「特別研究」では主・副指導教員による指導体制により、1年次第4第5ターム（Ⅰ）、2年次第1第2ターム（Ⅱ）、2年次第4第5ターム（Ⅲ）に、段階的な修士論文作成指導を行います。当該単位の取得（履修）を含め、所定の単位を取得した者に、修士論文の提出資格が与えられます。なお、特別研究Ⅱの単位を取得済みで2年を越えて在学する学生は、第1第2タームに開講する特別研究Ⅲを履修することができます。
- (5) 「専門科目」は、各コース（ただし、基盤文化コース及び多文化共生コースの場合は各履修プログラム）で指定されている科目を選択し、専門的知識の深化を図ります。各コース・履修プログラムでどの授業が専門科目として指定されているかは、別表1を参照して下さい。
- (6) 「分野間横断科目」は、学際的な視点から自らの研究テーマを見つめなおすための科目です。以下の11の系（領域）を設定しています。

系（領域）の区分：

（人文科学専攻）①史資料・文化財系、②地域・社会系、③言語文化系、④国際文化系、
⑤心理・認知系、⑥倫理・哲学系

（公共社会科学専攻）⑦公共・環境系、⑧戦略・組織系、⑨国際関係・地域開発系、⑩社会保障系、
⑪財務・金融系

入学後、指導教員と相談の上、11の系からいずれか1つの系を選択し、1年次に提出する「履修計画表」に記入してください。その系で指定されている科目（4単位）を選択履修することとなります。それぞれの系（領域）にどの授業が指定されているかは、別表2を参照してください。

なお、コース（履修プログラム）の「専門科目」と「系」の指定科目が重複している場合、「専門科目」としての単位認定を原則としますが、「専門科目」の必要単位数を超過する分については、「科目区分変更手続き」を行なうことで「分野間横断科目」とすることができます。

- (7) 「自由選択科目」は、所属専攻・選択コースの枠組みを超え、「共通基礎科目」「専門科目」および本学府の他専攻や千葉大学大学院共通教育または千葉大学大学院の他研究科で開講されている授業科目の中から、学生が自主的に選択履修した科目を単位認定するものです。「専門科目」の必要単位数を超過する分については、「科目区分変更手続き」を行うことで「自由選択科目」に割り当てることができます。

協定校等への留学等により取得した単位、他の大学院または千葉大学大学院の他の学府・研究科で修得した単位は、合わせて15単位を限度として、審査のうえ、共通基礎科目、分野間横断科目、専門科目または自由選択科目の単位として認定されます。申請等の手続きについては人社系学務課大学院学務室に問い合わせてください。

3) 留学の必修化について

本学府を修了するためには、在学中に1回以上留学することが必須となります。学府開講科目の中では、次に掲載する科目（以下、学府開講留学科目と呼ぶ。）のいずれかの単位を修得することで、留学が認定されます。

【学府開講留学科目】「国際インターンシップA」,「国際インターンシップB」,「国際インターンシップC」,「国際インターンシップD」,「国際インターンシップE」,「海外フィールドワーク」

なお、学府開講留学科目以外でも、大学院共通教育の留学プログラムに参加し、当該科目の単位を修得することで、留学が認定されます。

留学できない事情がある場合には、留学を代替する措置があります。本学府においては、留学代替措置の一つとして、科目「グローバルスタディ」の単位を修得することで、留学に替えることができます。

また、外国人留学生については、留学を希望しない場合には申請することで修了要件から免除されます。

その他の留学代替措置や留学免除に関する申請手続等については、人社系学務課大学院学務室の窓口において確認してください。

4) 履修登録について

2) で説明した各科目区分から、在学期間（標準修業年限は2年間）内で修了に必要な単位数を修得できるように計画してください。具体的には、入学後に以下(1)～(4)の手順で進めてください。なお、国際研究交流論C、国際インターンシップA～E、海外/国内フィールドワーク、地域インターンシップA・B、グローバル能力開発演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、担当教員と相談してください（学生ポータルでの履修登録は不要です）。

(1) 各学生はガイダンス後、指導教員と相談してシラバスを参照しながら、1年目、2年目にどの科目を何単位履修するかのおおよその計画を立て、1年目については、第1～第6タームにおいて履修する授業科目を具体的に決定してください。計画する際は、必修科目など履修年次・タームが決まっているものがありますので、ご注意ください（「共通基礎科目」については以下の表を参照してください）。

年次	ターム	事 項	系
1 年 次	1	【必修】リサーチ方法基礎論，研究と倫理（各1単位）	—
	2	【選択】科学技術政策論，高等教育制度論（各1単位）	専門基礎
	2	【選択】ライティング基礎論（1単位）	専門基礎
	2	【選択】国際研究交流論B，プレゼンテーション基礎論（各1単位）	専門基礎
	2	【選択】キャリア・デベロップメントA・B（各1単位）	実践・応用学術
	3	【選択】国際研究交流論C（1単位）	専門基礎
	3	【選択】国際インターンシップA・B・C・D（各2単位），E（1単位）	実践・応用学術
	3	【選択】海外/国内フィールドワーク（各2単位）	実践・応用学術
	3	【選択】地域インターンシップA・B（各2単位）	実践・応用学術
	3	【選択】英語ディスカッション（1単位）	専門基礎
	4	【選択】国際研究交流論A・B（各1単位）	専門基礎
	5	【選択】人文社会科学研究特論A	専門基礎
	6	【選択】人文社会科学研究特論B	専門基礎

	6	【選択】国際研究交流論C（1単位）	専門基礎
	6	【選択】英語ディスカッション（1単位）	専門基礎
	6	【選択】国際インターンシップA・B・C・D（各2単位）、E（1単位）	実践・応用学術
	6	【選択】海外／国内フィールドワーク（各2単位）	実践・応用学術
	6	【選択】地域インターンシップA・B（各2単位）	実践・応用学術
	1-6	【選択】グローバルスタディ（1単位）	実践・応用学術
	4-6	【選択】グローバル能力開発演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（2～6単位）	実践・応用学術
2 年 次	1	【選択】人文社会科学研究特論A・B、科学技術政策論（各1単位）	専門基礎
	1-2	【選択】高等教育制度論（1単位）	専門基礎
	2	【選択】キャリア・デベロップメントA・B（各1単位）	実践・応用学術
	3	【選択】国際研究交流論C（1単位）	専門基礎
	3	【選択】英語ディスカッション（1単位）	専門基礎
	3	【選択】国際インターンシップA・B・C・D（各2単位）、E（1単位）	実践・応用学術
	3	【選択】海外／国内フィールドワーク（各2単位）	実践・応用学術
	3	【選択】地域インターンシップA・B（各2単位）	実践・応用学術
必修2単位＋専門基礎系と実践・応用学術系の双方から合計4単位以上＝6単位以上			

(2) 各授業科目は、各タームの授業開始初週に1回目の授業が行われます。開講される場所は各担当教員の研究室です（別の場所の場合には通知されます）ので、履修したい授業の授業開始時間に担当教員の研究室に行ってください。1回目の授業に出席したうえで、その授業の履修を希望する場合は、その授業科目名を「履修計画表」に記入してください。集中講義の日程等については掲示します。

1回目出席しなかったが履修を希望する授業科目がある場合、1回目の授業で出席者が確定している場合があるため、受講可能かどうかを担当教員に確認の上、「履修計画表」に記入してください。なお、ほとんどの専門科目は、連続したターム（第1・2、第4・5ターム）で開講されているため、中途（第2、5ターム）からの受講ができませんので、ご注意ください。

(3) 以上(1)(2)により決定した1年間（第1～6ターム）の履修科目を「履修計画表」に記入し、主指導教員の確認を経て、1年次および2年次の4月末日までに人社系学務課大学院学務室に提出してください。

(4) 履修登録は、学生ポータル（web登録）にて登録期間中に学生本人が行います。学生ポータル（web登録）での履修登録がされていないと単位を修得できません。登録・修正期間を過ぎた後、学生個人の事由による登録（取消）は原則として認められませんので、十分注意してください。

<履修登録方法>

- ① 「学生ポータル」<https://portal.gs.chiba-u.jp/>にアクセスする。
- ② 「履修登録・WEB成績閲覧」メニューをクリックし、Google Workspace アカウント（学生証番号@student.gs.chiba-u.jp）でログインする。
- ③ Campus Plan メインメニューに遷移した後、「Web履修申請」アイコンから履修登録を行う。

(5) 第2ターム以降の履修科目については、4月末日までに提出した「履修計画表」に記入していない授業科目も、当該タームの登録期間内に学生ポータルから追加登録することができます。**（「履修計画表」の再提出は必要ありません。）**

(6) **単位認定された同一の科目を2回履修することはできません。**

(7) 第3ターム及び第6タームの開講科目を修了予定学期に履修することはできません。(該当タームの開講科目については、時間的制約から、修了認定時点において単位認定が間に合わないため)

(8) 年次進行により科目編成が変更されることで、開講されなくなる科目が生じることがあります。このような科目は履修することができません。

(9) 年次進行により科目編成が変更されることで、新規に開講される科目が生じることがあります。このような科目は、要件を満たすことにより履修することができます。

5) 成績評価

成績評価は、出席状況、レポート、期末試験等を総合して行います。その具体的な評価方法は科目ごとに異なっており、WEBシラバスに掲載されます。成績は、合格・不合格で評価される科目を除き、下表の5段階で評価されます。

評語	評点	評語の解説
秀	100～90点	学習目標を十分に達成したものと認められ、特に優れた成績である。
優	89～80点	学習目標を達成したものと認められ、優れた成績である。
良	79～70点	学習目標の根幹的な部分は達成したものと認められ、妥当な成績である。
可	69～60点	学習目標の最低限は達成できたと認められる成績である。
不可	59～0点	学習目標の最低限が達成できていないと認められる成績である。

○合格・不合格で評価される科目

国際研究交流論C、国際インターンシップA～E、海外／国内フィールドワーク、地域インターンシップA・B、グローバルスタディ、グローバル能力開発演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、
教育・学修支援インターンシップA～E

○履修登録者20名以上の講義科目は、以下の評価基準の対象となります。(演習・実習科目は対象外)

- ① 原則として、履修登録者に占める「優」の割合は40%以内、「秀」の割合は20%以内。
- ② 該当科目の担当教員は成績認定済みの授業科目の成績分布を、WEBシラバスを通じて公示する。

成績評価に疑義がある場合は、「成績評価に関する異議申立書」により成績公表後の15日以内（修了時を除く）に人社系学務課大学院学務室に提出することにより異議申し立てができます。

6) 修士論文等の作成と審査

前述のように、本学府入学時に、主・副各1名の指導教員が各学生に指定されます。学生は、この指導教員チームの助言と指導の下で、研究を遂行し、修士論文を作成していくことになります。

修士論文の準備および作成に対する指導は、特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲという必修科目で行われます。

修士論文の提出は、2年次に以下のような手順で行います。まず、**「修士論文提出資格確認・審査申請書」を10月末日の17時(厳守)(翌年9月修了の場合には4月末日)までに提出します。**その後、**修士論文、修士論文の要旨を、所定の様式に従って作成し、12月25日の17時(厳守)(翌年9月修了の場合には6月30日の17時)までに**人社系学務課大学院学務室に提出しなければなりません。(提出期日が土・日曜日の場合は繰り下げる。)詳しくは、本履修要項の後ろにある「千葉大学大学院人文公共学府(博士前期課程)における修士論文の提出手続き等に関する申し合わせ」およびそれに続く別紙様式1と別紙様式2を参照してください。

また、研究室等で保管する修士論文について、教員が指導学生の閲覧・複製に供することを承諾する場合には、修士論文提出時に別紙様式「修士論文利用承諾書」を提出してください。

提出された修士論文は、教授会内に設置される審査委員会によって、合否を審査されることになります。審査委員会は、主査1名(正指導教員)と副査2～4名(内1名は副指導教員)で構成され、論文の審査および最終試験を行うとともに、学位を授与するに当たり付記すべき専攻分野の名称の判定を行います。「修士論文の審査結果および最終試験の結果」は審査委員会によって教授会に報告され、そこで最終的な合否が決定します。

○修士論文の審査基準

人文科学専攻	修士学位論文は、人文科学に関する内容で、客観性、普遍性、論証性などを備え、研究倫理に反することなく、学術論文として論理的にまとめられていること。
公共社会科学専攻	修士学位論文は、公共性や社会科学に関する内容で、客観性、普遍性、論証性などを備え、研究倫理に反することなく、学術論文として論理的にまとめられていること。

7) 修了

本学府を修了すると、2) で示した学位が与えられます。在学期間は、2年を標準修業年限とし、4年を超えることができません。ただし、優れた業績をあげた者で、所定の条件を満たしている場合には、1年以上の在学をもって本学府博士前期課程を早期修了することができます。早期修了を希望する者は指導教員と人社系学務課大学院学務室にご相談ください。

【参考】 修士論文提出までの年次別手順履修等手続き □は必須、■は場合により行う手続

年次	事 項	提出時期等
1 年 次	□副指導教員の確定（主指導教員と相談）	入学後4月中
	□分野間横断科目（系）の選択（履修計画表へ記載）	4月末日
	□学生ポータルでの履修登録（1年次通年分）	4月下旬ごろ
	□履修計画表の提出（要指導教員承認）	4月末日まで
	□研究指導計画書の作成・提出（主指導教員と相談）	5月末日まで
	■学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次2～3ターム分）	6月上旬ごろ
	■コース・履修プログラムの変更（1年次4ターム以降分）	7月末まで
	□学生ポータルでの成績確認（1年次1～3ターム分） ※分野間横断科目，自由選択科目の科目区分変更手続き	9月中
	■学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次4～6ターム分）	10月上旬ごろ
	■学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次5～6ターム分）	12月上旬ごろ
	■コース・履修プログラムの変更（2年次1ターム以降分）	1月末まで
	□学生ポータルでの成績確認（1年次4～6ターム分） ※分野間横断科目，自由選択科目の科目区分変更手続き	3月中
2 年 次	□履修計画表の提出（要指導教員承認）	4月末日まで
	□学生ポータルでの履修登録（2年次通年分）	4月下旬ごろ
	□研究指導計画書の作成・提出（主指導教員と相談）	5月末日まで
	■学生ポータルでの追加履修登録・修正（2年次2～3ターム分）	6月上旬ごろ
	■教員免許（専修）一括申請の案内開始	9月中旬ごろ
	□学生ポータルでの成績確認（2年次1～3ターム分） ※分野間横断科目，自由選択科目の科目区分変更手続き	9月末から
	■学生ポータルでの追加履修登録（2年次4～6ターム分）	10月上旬ごろ
	□「修士論文提出資格確認・審査申請書」提出	10月末まで
	□修士論文，修士論文要旨，修士論文利用承諾書の提出	12月25日

3. 大学院共通教育について

千葉大学では総合大学である特色を生かし、令和元年度より大学院共通教育を導入しました。皆さんの所属する研究科，学府に関わらず履修可能な大学院横断型の授業が多数用意されています。詳しくは、「千葉大学大学院共通教育科目授業案内」を参照し、関心に応じて履修してください。（千葉大学ホームページの「教育」のページにも掲載されています。）

4. 教育職員免許状について

人文公共学府（博士前期課程）において教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得した者が取得できる教育職員免許状及び免許教科の種類は、次のとおりです。

専攻名	免許状の種類	免許教科
人文科学	中学校教諭専修免許状	国語・社会・英語
	高等学校教諭専修免許状	国語・地理歴史・公民・英語

上記専修免許状を取得するためには、次の要件を充足する必要があります。

- ・既に学部等において、中学校教諭一種免許状（国語，社会，英語），高等学校教諭一種免許状（国語，地理歴史，公民，英語）の所要資格を得ていること。
- ・次ページ以降の区分ごとに定める授業科目のうち，24単位以上を修得すること。

一括申請受付期間・手続きについては、掲示にて案内します。（参考：例年9月に掲示）

本学の大学院学生が、学部科目の履修のため「学部の科目等履修生」として入学する場合は、検定料，入学科及び授業料を徴収いたしません。詳しくは「科目等履修生を希望する学部窓口」にお尋ねください。なお，出願期間は各学部によって異なりますので，ご注意ください。

科目名称	専修免許状の区分		履修プログラム（*は、その科目が当該履修プログラムの専門科目であることを示す）																
	中学校教諭専修免許状の免状教科	高等学校教諭専修免許状の免状教科	基盤文化コース							多文化共生コース									
			哲学・倫理学	社会学・文化人類学	心理学・認知科学	歴史学	日本文学・日本語学	比較文化学	英語圏文化学	西洋古典学	言語学	ジェンダー論	ユーラシア研究	東アジア研究	イスラーム・比較社会論	ヨーロッパ研究	文化資源論	日本語教育研究	多言語社会コミュニケーション
存在の哲学	社会	公民	*																
存在の哲学演習	社会	公民	*																
東洋哲学	社会	公民	*									*					*		
東洋哲学演習	社会	公民	*									*					*		
言語哲学	社会	公民	*								*								
言語哲学演習	社会	公民	*								*								
知覚認知論	—	公民			*														
知覚認知論演習	—	公民			*														
社会行動科学	—	公民			*														
社会行動科学演習	—	公民			*														
家族社会学	社会	公民	*								*	*							
家族社会学演習	社会	公民	*								*	*							
地域社会学	社会	公民	*								*	*							
地域社会学演習	社会	公民	*								*	*							
計量社会学	社会	公民	*																
計量社会学演習	社会	公民	*																
医療・福祉社会学	社会	公民	*								*								
医療・福祉社会学演習	社会	公民	*								*								
生態人類学	社会	公民	*								*						*		
生態人類学演習	社会	公民	*								*						*		
医療人類学	社会	公民	*														*		
医療人類学演習	社会	公民	*														*		
理論社会学	社会	公民	*																
理論社会学演習	社会	公民	*																
言語人類学	社会	公民	*																*
言語人類学演習	社会	公民	*						*	*									*
教育社会学	社会	公民	*																
教育社会学演習	社会	公民	*																
視知覚論	—	公民			*														
視知覚論演習	—	公民			*														
認知的個人差論	—	公民			*														
認知的個人差論演習	—	公民			*														
考古学Ⅰ	社会	地理歴史			*							*					*		
考古学演習Ⅰ	社会	地理歴史			*							*					*		
考古学Ⅱ	社会	地理歴史			*							*					*		
考古学演習Ⅱ	社会	地理歴史			*							*					*		
ヨーロッパ史Ⅱ	社会	地理歴史			*											*	*		
ヨーロッパ史演習Ⅱ	社会	地理歴史			*											*	*		
中東・東南アジア史Ⅰ	社会	地理歴史			*								*						
中東・東南アジア史演習Ⅰ	社会	地理歴史			*								*						
中東・東南アジア史Ⅱ	社会	地理歴史			*								*						
中東・東南アジア史演習Ⅱ	社会	地理歴史			*								*						
中東・東南アジア史Ⅲ	社会	地理歴史			*								*						
中東・東南アジア史演習Ⅲ	社会	地理歴史			*								*						
東アジア史Ⅰ	社会	地理歴史			*								*				*		
東アジア史演習Ⅰ	社会	地理歴史			*								*				*		

科目名称	専修免許状の区分		履修プログラム（*は、その科目が当該履修プログラムの専門科目であることを示す）																	
	中学校教諭専修免許状の免状教科	高等学校教諭専修免許状の免状教科	基盤文化コース								多文化共生コース									
			哲学・倫理学	社会学・文化人類学	心理学・認知科学	歴史学	日本文学・日本語学	比較文化学	英語圏文化学	西洋古典学	言語学	ジェンダー論	ユーラシア研究	東アジア研究	イスラーム・比較社会学	ヨーロッパ研究	文化資源論	日本語教育研究	多言語社会コミュニケーション	
東アジア史Ⅱ	社会	地理歴史				*										*			*	
東アジア史演習Ⅱ	社会	地理歴史				*										*			*	
東アジア史Ⅲ	社会	地理歴史				*					*					*				
東アジア史演習Ⅲ	社会	地理歴史				*					*					*				
視覚表象論	社会	地理歴史				*					*					*			*	
視覚表象論演習	社会	地理歴史				*					*					*			*	
日本文学Ⅰ	国語	国語					*									*			*	
日本文学演習Ⅰ	国語	国語					*									*			*	
日本文学Ⅱ	国語	国語					*									*			*	
日本文学演習Ⅱ	国語	国語					*									*			*	
日本文学Ⅲ	国語	国語					*									*			*	
日本文学演習Ⅲ	国語	国語					*									*			*	
日本文学Ⅴ	国語	国語					*									*			*	
日本文学演習Ⅴ	国語	国語					*									*			*	
日本語教育研究Ⅰ	国語	国語									*								*	*
日本語教育研究演習Ⅰ	国語	国語									*								*	*
日本語教育研究Ⅱ	国語	国語									*								*	*
日本語教育研究演習Ⅱ	国語	国語									*								*	*
日本語教育研究Ⅲ	国語	国語									*								*	*
日本語教育研究演習Ⅲ	国語	国語									*								*	*
アメリカ文学論	英語	英語									*	*								
アメリカ文学論演習	英語	英語									*	*								
イギリス文学論	英語	英語									*	*					*			
イギリス文学論演習	英語	英語									*	*					*			
アメリカ文化論	英語	英語									*	*								
アメリカ文化論演習	英語	英語									*	*								
英語圏文化論	英語	英語									*	*								
英語圏文化論演習	英語	英語									*	*								
理論言語学	英語	英語									*	*								
理論言語学演習	英語	英語									*	*								
英語学習法	英語	英語									*									*
英語学習法演習	英語	英語									*									*
応用言語学研究	英語	英語									*									
応用言語学研究演習	英語	英語									*									

5. 事務手続き等について

1) 授業・履修・学生生活等に関わる通知

- ①「学生ポータル」(<https://portal.gs.chiba-u.jp/>)では履修登録のほか、シラバス、休講情報、成績、大学からの通知等を確認することができます。大学から交付される Google Workspace アカウント（学生証番号@student.gs.office.chiba-u.jp）でログインして利用してください。
- ②千葉大学から交付されるメールアドレスに対して、大学からの重要なお知らせが配信されることがありますので、確認を怠らないようにしてください。
- ③人文公共学府の屋内掲示板（文学部棟 1階入り口左手）には、学生ポータルに掲示していない情報もありますので確認するようにしてください。

2) 各種手続き

◎印は、 人社系学務課大学院学務室窓口で行う手続き

種別	概要
証明書関係	<p>「証明書発行サービス」を利用して、必要な証明書の申請を事前に実施いただき、学生支援課（学生支援プラザ内）に設置された発行機から、在学中は各種証明書を発行することができます。【無料／平日8:30～17:00のみ】</p> <p>また、同サービスでは、対応するコンビニエンスストアのマルチコピー機から、各種証明書を発行・取得することも可能です。【有料】</p> <p>※成績証明書は1年次第4ターム以降、修了見込証明書は2年次進級後に、発行・取得が可能になります。</p> <p>◎証明書発行サービスに対応していない証明書（指定書式の証明書など）が必要な場合には、証明書交付願により窓口で申し込んでください。（発行まで所定の日数がかかるため、即日の発行には応じられません。余裕を持って早めに申し込んでください。）</p>
身分関係	<p>◎身分異動（休学、休学延長、復学、留学、退学）については、全て事前に指導教員から承諾（承認印）を得る必要があります。</p> <p>◎疾病その他の事由により2ヶ月以上修学することができない場合、休学事由を付して休学を願い出てください。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）提出の期限は、原則として前期からの場合は2月末、後期からの場合は8月末までとします。休学の期間は通算して2年を超えることができません。休学期間の終了前に身分異動手続き（復学手続き等）がなかった場合には除籍になります。</p>
	<p>◎休学期間満了の場合、または休学期間であっても休学事由が消滅した場合には、原則として前期からの場合は2月末、後期からの場合は8月末までに、復学願を提出してください。（疾病の場合は、医師の診断書を添付してください。）</p>
	<p>◎退学しようとする日から起算して1ヶ月前までに手続きを行ってください。なお、退学する学期の授業料を完納しなければなりません。</p>
	<p>◎本人や保証人の現住所、連絡先が変更になった場合は、学籍簿変更届を提出してください。また、学生ポータルに入力してください。</p> <p>◎本籍及び国籍の変更、改姓が生じた場合は、学籍簿変更届に公的証明書を添付し</p>

		て提出してください。
その他	学生証の再発行	◎紛失や盗難、在籍期間延長のために再発行が必要な場合は、学生証再発行申請書により再交付を申請してください。 紛失による再発行の場合は再発行用カード（350円、生協ブックセンター販売）の購入が必要になります。
	各種奨学金制度	日本学生支援機構奨学金、その他各種奨学金の詳細については、学務部学生支援課（043-290-2178, 2169）へ問い合わせてください。 ※奨学金受給者で、休学等の身分異動や、氏名・現住所等の変更が生じた場合には、学務部学生支援課で手続きが必要になります。

3) コース・履修プログラムの変更

同一専攻内でのコース・履修プログラムの変更（指導体制の変更）を希望する場合は、**1年次の7月末日又は1月末日までに**「コース・履修プログラム変更申請書」を変更希望のコース・履修プログラムの指導希望教員に提出してください。コース・履修プログラムの変更の際して、選抜試験等が課される場合があります。なお、新たなコース・プログラムの履修は、1年次第4タームまたは2年次第1タームからとなります。

4) 指導教員の変更

コース・履修プログラムの変更を伴わない主・副指導教員の変更については、その理由が発生した時点で、すみやかに「指導教員変更届」を人社系学務課大学院学務室まで提出してください。主指導教員は所属するコースを担当する専任教員でなければなりません。また、兼任教員を指導教員とすることはできないので注意してください。各教員が担当するコースや兼任かどうかについては、巻末の教員名簿で確認してください。

5) 科目区分変更手続き

自由選択科目および分野間横断科目については、科目区分変更手続きが必要となります。手続きは、各タームの成績公開後（変更したい科目の成績評価が付された後）に行ってください。

6) 海外渡航

私事渡航を含めて海外に渡航（一時帰国）する場合には、必ず「海外渡航届」を人社系学務課大学院学務室に提出してください。これは、海外で災害・テロ・感染症発生等の緊急事態が発生した際、当該地域へ渡航中の学生の安否確認を迅速に行なうためのものです。「海外渡航届」は人文公共学府ホームページ又は学生ポータルよりダウンロードできます。なお、手書きの場合、メールアドレス等が読み取れない場合がありますので、必ずパソコンで入力したものも印刷して提出してください。

また、渡航する前には「外務省・海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)」にて渡航先の国・地域の最新の海外安全情報を必ず確認するとともに、日本人学生は外務省が実施している渡航登録サービス（「たびレジ」又は「在留届」）に登録してください。海外保険及び海外安全危機管理サービス加入（自己負担）も必要となります。詳しい情報については、「留学生課留学支援室ホームページ (<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/others/crisis.html>)」を参照してください。

7) 社会学分野の単位互換について

在学中に単位互換協定を締結している他の大学の大学院において修得した単位については、本学府の単位として申請することができます。

8) 長期履修学生制度

職業を有している等の事情で、通常の学生よりも1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、大学院博士前期課程の標準修業年限である2年間を超えた在学をしなければ課程を修了することができないと考える者は、長期履修学生の申請をし、その審査を受けることができます。詳細については、人社系学務課大学院学務室にお問い合わせください。

9) 教育方法の特例について

本学府では、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間に、授業または研究指導を行い、単位の修得を認めることがあります。

10) 研究倫理審査について

研究活動において調査等を実施する際、調査等の実施内容について研究倫理審査の必要がある場合は、主指導教員が所属する部局の研究倫理審査委員会（担当：各部局総務係）で審査します。研究倫理審査の要否については、主指導教員に相談してください。

II 授業科目（別表1）

※1 「英語開講」欄：◎は英語による授業を前提としている。○は受講者からの要望があれば、担当教員の裁量により開講する。

※2 海外/国内フィールドワーク、国際インターンシップA・B・C・D・E、地域インターンシップA・Bの単位を修得した場合には、開講時期の違う同じ科目を再履修することはできない。

(1) 共通基礎科目群

	講義コード、授業科目の名称		単位数				授業形態			英語開講	ナンバリングコード
			履修年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
Common Grounds											
	D020100101	リサーチ方法基礎論	Basic Methodology of Research	1	1			○			DX501
	D020100102	リサーチ方法基礎論	Basic Methodology of Research	1	1			○		◎	DX501
	D020100201	研究と倫理	Research Ethics	1	1			○			DX502
	D020100202	研究と倫理	Research Ethics	1	1			○		◎	DX502
Graduate Commons											
	D020200602	人文社会科学研究特論A	Study on Humanities and Social Sciences A	1-2		1		○			DX511
	D020200104	人文社会科学研究特論B	Study on Humanities and Social Sciences B	1		1		○			DX511
	D020200501	科学技術政策論	Science-Technology Policy	1-2		1		○			DX515
	D020200401	高等教育制度論	Higher Education System	1-2		1		○			DX514
Academic Communications											
専門基礎系	D020300101	国際研究交流論A	International Research Exchange A	1		1		○		◎	DX521
	D020300201	国際研究交流論B	International Research Exchange B	1		1		○		◎	DX522
	D020300301	国際研究交流論C	International Research Exchange C	1-2		1		○			DX523
	D020300302	国際研究交流論C	International Research Exchange C	1		1		○			DX523
	D020300401	英語ディスカッション	Discussion in English	1-2		1		○		◎	DX531
	D020300501	ライティング基礎論	Academic Writing	1		1		○			DX532
	D020300601	プレゼンテーション基礎論	Academic Presentations	1		1		○			DX533
	Career Development										
	D020400101	キャリア・デベロップメントA	Career Development A	1-2		1		○			DX541
	D020400201	キャリア・デベロップメントB	Career Development B	1-2		1		○			DX542
Fieldwork											
実践・応用学術系	D020500401	海外フィールドワーク	International Fieldwork	1-2		2		○			DX551
	D020500401	海外フィールドワーク	International Fieldwork	1-2		2		○			DX551
	D020500501	国内フィールドワーク	Domestic Fieldwork	1-2		2		○			DX551
	D020500502	国内フィールドワーク	Domestic Fieldwork	1		2		○			DX551
	D020500201	地域インターンシップA	Domestic Internship A	1-2		2		○			DX552
	D020500202	地域インターンシップA	Domestic Internship A	1		2		○			DX552
	D020500301	地域インターンシップB	Domestic Internship B	1-2		2		○	○		DX553
	D020300701	国際インターンシップA	International Internship A	1-2		2		○			DX534
	D020300702	国際インターンシップA	International Internship A	1		2		○			DX534
	D020300801	国際インターンシップB	International Internship B	1-2		2		○			DX535
	D020300802	国際インターンシップB	International Internship B	1		2		○			DX535
	D020300901	国際インターンシップC	International Internship C	1-2		2		○			DX536
	D020300902	国際インターンシップC	International Internship C	1		2		○			DX536
	D020301001	国際インターンシップD	International Internship D	1-2		2		○			DX537
	D020301002	国際インターンシップD	International Internship D	1		2		○			DX537
	D020301101	国際インターンシップE	International Internship E	1-2		1		○			DX538
	D020301102	国際インターンシップE	International Internship E	1		1		○			DX538
	D020600101	グローバルスタディ	Global Study	1		1		○			DX556
	D020700101	グローバル能力開発演習Ⅰ	Seminar for Global Ability Development I	1-2		2		○			DX561
	D020700201	グローバル能力開発演習Ⅱ	Seminar for Global Ability Development II	1-2		4		○			DX562
	D020700301	グローバル能力開発演習Ⅲ	Seminar for Global Ability Development III	1-2		6		○			DX563
	Data Science										
		D0AE120101	Digital Humanities 2.0研究法	Introduction to Digital Humanities	1-2		1		○		○
	D0AE123101	テキストマイニング基礎論	Text Analysis	1-2		1		○		○	DX572
	D0AE125101	GIS基礎論	Geographical Information System	1-2		1		○			DX573
	D0AE125301	社会統計基礎論	Foudation of Social Statistic	1-2		1		○			DX574

(2) 人文科学専攻

基盤文化コース、多文化共生コース

*印のある科目が所属する履修プログラムの専門科目

講義コード	授業科目の名称	履修年次	単位数	英語開講	ナンバリングコード	基盤文化コース履修プログラム										多文化共生コース履修プログラム				
						哲学・倫理学	社会学・文化人類学	心理学・認知科学	歴史学	日本文学・日本語学	比較文化学	英語圏文化学	西洋古典学	言語学	ジェンダー論	ユーラシア研究	東アジア研究	イスラーム・比較社会論	ヨーロッパ研究	文化資源論
選択科目																				
D021100101	ギリシア哲学 Greek Philosophy	1-2	2		DA601	*								*						
D021100201	ギリシア哲学演習 Seminar on Greek Philosophy	1-2	2		DA601	*								*						
D021100501	存在の哲学 Ontology	1-2	2		DA603	*														
D021100601	存在の哲学演習 Seminar on Ontology	1-2	2		DA603	*														
D021100701	東洋哲学 Eastern Philosophy	1-2	2		DA604	*									*			*		
D021100801	東洋哲学演習 Seminar on Eastern Philosophy	1-2	2		DA604	*									*			*		
D021100901	言語哲学 Linguistic Philosophy	1-2	2		DA605	*							*							
D021101001	言語哲学演習 Seminar on Linguistic Philosophy	1-2	2		DA605	*							*							
D021120101	倫理学 Ethics	1-2	2	○	DA6100	*														
D021120201	倫理学演習 Seminar on Ethics	1-2	2	○	DA6100	*														
D021101101	知識情報科学 Knowledge Science	1-2	2		DA606		*													
D021101201	知識情報科学演習 Seminar on Knowledge Science	1-2	2		DA606		*													
D021101301	比較認知行動論 Comparative Cognitive Behavior	1-2	2	◎	DA607		*													
D021101401	比較認知行動論演習 Seminar on Comparative Cognitive Behavior	1-2	2	◎	DA607		*													
D021101501	言語認知情報学 Language and Cognition	1-2	2		DA608		*						*							
D021101601	言語認知情報学演習 Seminar on Language and Cognition	1-2	2		DA608		*						*							
D021101701	多様性認知論 Cognitive Diversity	1-2	2	○	DA609		*													
D021101801	多様性認知論演習 Seminar on Cognitive Diversity	1-2	2	○	DA609		*													
D021101901	認知情報解析学 Cognitive Information Analysis	1-2	2	○	DA610		*													
D021102001	認知情報解析学演習 Seminar on Cognitive Information Analysis	1-2	2	○	DA610		*													
D021102101	知覚認知論 Perception and Cognition	1-2	2		DA611		*													
D021102201	知覚認知論演習 Seminar on Perception and Cognition	1-2	2	○	DA611		*													
D021102301	視知覚論 Study of Visual Perception	1-2	2		DA612		*													
D021102401	視知覚論演習 Seminar on Study of Visual Perception	1-2	2		DA612		*													
D021102901	社会行動科学 Social Behavioral Science	1-2	2		DA615		*													

講義コード	授業科目の名称	履修年次	単位数	英語開講	ナンバリングコード	基盤文化コース 履修プログラム										多文化共生コース 履修プログラム					
						哲学・倫理学	社会学・文化人類学	心理学・認知科学	歴史学	日本文学・日本語学	比較文化学	英語圏文化学	西洋古典学	言語学	ジェンダー論	ユーラシア研究	東アジア研究	イスラーム・比較社会論	ヨーロッパ研究	文化資源論	日本語教育研究
D021105801	医療人類学 Medical Anthropology	1-2	2	○	DA629	*												*			
D021105901	医療人類学演習 Seminar on Medical Anthropology	1-2	2	○	DA629	*												*			
D021106001	言語人類学 Linguistic Anthropology	1-2	2	○	DA630	*															*
D021106101	言語人類学演習 Seminar on Linguistic Anthropology	1-2	2	○	DA630	*				*	*										*
D021118401	科学技術社会論Ⅱ Science and Technology Studies II	1-2	2		DA693	*												*	*		
D021118501	科学技術社会論演習Ⅱ Seminar on Science and Technology Studies II	1-2	2		DA693	*												*	*		
D021106201	考古学Ⅰ Archaeology I	1-2	2		DA631				*									*	*		
D021106301	考古学演習Ⅰ Seminar on Archaeology I	1-2	2		DA631				*									*	*		
D021106401	考古学Ⅱ Archaeology II	1-2	2		DA632				*									*	*		
D021106501	考古学演習Ⅱ Archaeology seminar II	1-2	2		DA632				*									*	*		
D021107001	ヨーロッパ史Ⅱ History of Europe II	1-2	2		DA635				*									*	*		
D021107101	ヨーロッパ史演習Ⅱ Seminar on History of Europe II	1-2	2		DA635				*									*	*		
D021107201	ヨーロッパ史Ⅲ History of Europe III	1-2	2		DA636				*									*	*		
D021107301	ヨーロッパ史演習Ⅲ Seminar on the History of Europe III	1-2	2		DA636				*									*	*		
D021107601	中東・東南アジア史Ⅰ History of the Middle East and Southeast Asia I	1-2	2		DA638				*									*	*		
D021107701	中東・東南アジア史演習Ⅰ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia I	1-2	2		DA638				*									*	*		
D021107801	中東・東南アジア史Ⅱ History of the Middle East and Southeast Asia II	1-2	2		DA639				*									*	*		
D021107901	中東・東南アジア史演習Ⅱ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia II	1-2	2	○	DA639				*									*	*		
D021108001	中東・東南アジア史Ⅲ History of the Middle East and Southeast Asia III	1-2	2		DA640				*									*	*		
D021108101	中東・東南アジア史演習Ⅲ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia III	1-2	2		DA640				*									*	*		
D021108201	東アジア史Ⅰ East Asian History I	1-2	2		DA641				*									*	*		
D021108301	東アジア史演習Ⅰ Seminar on East Asian History I	1-2	2		DA641				*									*	*		
D021108401	東アジア史Ⅱ East Asian History II	1-2	2		DA642				*									*	*		
D021108501	東アジア史演習Ⅱ Seminar on East Asian History II	1-2	2		DA642				*									*	*		

講義コード	授業科目の名称	履修年次	単位数	英語開講	ナンバリングコード	基盤文化コース 履修プログラム										多文化共生コース 履修プログラム				
						哲学・倫理学	社会学・文化人類学	心理学・認知科学	歴史学	日本文学・日本語学	比較文化学	英語圏文化学	西洋古典学	言語学	ジェンダー論	ユーラシア研究	東アジア研究	イスラーム・比較社会論	ヨーロッパ研究	文化資源論
D021119301	異文化間教育学演習 Seminar on Intercultural Education	1-2	2	◎	DA6104	*	*			*	*	*	*						*	*
D021119401	年少者日本語教育論 Japanese Language Teaching for Children	1-2	2		DA6105								*						*	*
D021119501	年少者日本語教育論演習 Seminar on Japanese Language Teaching for Children	1-2	2		DA6105								*						*	*
D021111301	多言語社会コミュニケーション論Ⅰ Communication in Multilingual Society I	1-2	2		DA657								*						*	*
D021111401	多言語社会コミュニケーション論演習Ⅰ Seminar on Communication in Multilingual Society I	1-2	2		DA657								*						*	*
D021111501	多言語社会コミュニケーション論Ⅱ Multi-literal Communication II	1-2	2		DA658								*						*	*
D021111601	多言語社会コミュニケーション論演習Ⅱ Seminar on Multi-literal Communication II	1-2	2		DA658								*						*	*
D021111901	ユーラシア言語論Ⅱ Eurasian Linguistics II	1-2	2		DA660								*	*						
D021112001	ユーラシア言語論演習Ⅱ Seminar on Eurasian Linguistics II	1-2	2		DA660								*	*						
D021112101	機能言語学 Functional Linguistics	1-2	2		DA661							*	*	*						
D021112201	機能言語学演習 Seminar on Functional Linguistics	1-2	2		DA661							*	*	*						
D021112301	ユーラシア文化論Ⅰ Eurasian Cultures Study I	1-2	2		DA662	*								*						
D021112401	ユーラシア文化論演習Ⅰ Seminar on Eurasian Cultures Study I	1-2	2		DA662	*								*						
D021112501	ユーラシア文化論Ⅱ Eurasian Cultures Study II	1-2	2		DA663	*								*						
D021112601	ユーラシア文化論演習Ⅱ Seminar on Eurasian Cultures Study II	1-2	2		DA663	*								*						
D021112701	多文化共生論 Studies of Multicultural Societies	1-2	2		DA664									*						*
D021112801	多文化共生論演習 Seminar on Studies of Multicultural Societies	1-2	2		DA664									*						*
D021112901	日本思想史 History of Japanese thought	1-2	2		DA665			*							*					
D021113001	日本思想史演習 Seminar on History of Japanese thought	1-2	2		DA665			*							*					
D021113101	民俗学 Folklore	1-2	2		DA666			*							*			*		
D021113201	民俗学演習 Seminar on Folklore	1-2	2		DA666			*							*			*		
D021113301	図書館情報学 Library and Informaiton Science	1-2	2		DA667					*									*	
D021113401	図書館情報学演習 Seminar on Library and Informaiton Science	1-2	2		DA667					*									*	
D021113901	ロシア文化論 Russian Culture	1-2	2		DA670					*							*	*		
D021114001	ロシア文化論演習 Seminar on Russian Culture	1-2	2		DA670					*							*	*		
D021114101	ロシア文学論a Russian Literature a	1-2	2		DA671					*							*			

教育・学修支援コース

講義コード	授業科目の名称	履修年次	単位数			英語開講	ナンバリングコード	授業形態		
			必修	選択	自由			講義	演習	実験・実習
「高等教育システムに関する理解科目」領域										
D021200401	専門教育論	Introduction to specialized education	1-2		1		DB623	○		
D021200201	大学評価論	University evaluation	1-2		1		DB602	○		
D021200301	大学マネジメント論	University administration	1-2		1		DB603	○		
D021200501	高等教育政策論	Higher Education Policy	1-2		1		DB624	○		
「学生・学修に関する理解科目」領域										
D021210801	現代学生論	Current issues on university students	1-2		1		DB625	○		
D021210201	カウンセリング論	Counseling	1-2		1		DB605	○		
D021210301	メンタルヘルス論	Mental health in higher education	1-2		1		DB606	○		
D021210401	学生支援論	Student support in higher education	1-2		1		DB607	○		
D021210501	大学教務論	University Academic Affairs	1-2		1		DB608	○		
D021210601	課外活動論	Study of Extracurricular Activities	1-2		1		DB609	○		
D021210701	留学支援論	Supporting Students Who Study Abroad	1-2		1		DB610	○		
「教育・教育方法に関する理解科目」領域										
D021220201	ライティング指導論	Teaching writing for university students	1-2		1		DB612	○		
D021220301	アカデミックアドバイス論	Academic advising in higher education	1-2		1		DB613	○		
D021220801	教育方法論	Educational methodologies	1-2		1		DB626	○		
D021220501	キャリア教育論	Career Education	1-2		1		DB615	○		
D021220601	教育評価論	Assessment of student learning	1-2		1		DB616	○		
D021220701	アドミッション論	Admissions Theory	1-2		1		DB617	○		
D021220901	学習環境論	Design of learning environments	1-2		1		DB627	○		
「フィールドワーク・実践科目」領域										
D021230101	教育学修支援インターンシップA	Internship A	1-2		2		DB618			○
D021230201	教育学修支援インターンシップB	Internship B	1-2		2		DB619			○
D021230301	教育学修支援インターンシップC	Internship C	1-2		2		DB620			○
D021230401	教育学修支援インターンシップD	Internship D	1-2		2		DB621			○
D021230501	教育学修支援インターンシップE	Internship E	1-2		2		DB622			○
D021230601	教育学修支援実践演習Ⅰ	Practical seminar on educational and learning support I	1-2		2		DB628			○
D021230701	教育学修支援実践演習Ⅱ	Practical seminar on educational and learning support II	1-2		2		DB629			○
特別研究										
教員ごとに付番シラバス参照	特別研究Ⅰ	Special Study I	1	2			DA697		○	
	特別研究Ⅱ	Special Study II	2	2			DA698		○	
	特別研究Ⅲ	Special Study III	2	2			DA699		○	
<p>修了要件及び履修方法</p> <p>共通基礎科目 <u>6単位以上</u> Common Grounds 2単位 専門基礎系 } Graduate Commons } Academic Communications } 4単位以上 (専門基礎系及び実践・応用学術系の双方を履修し、合計4単位以上) 実践・応用学術系 } Career Development } Fieldwork } Data Science }</p> <p>専門科目 <u>2 2単位以上</u> ①分野間横断科目 4単位以上 ②専門科目 1 2単位以上 ③特別研究 6単位 自由選択科目 <u>4単位以上</u></p> <p>※計3 2単位以上(留学に係る単位を含む)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し合格すること。</p>										

(3) 公共社会科学専攻
公共学コース

講義コード	授業科目の名称		履修年次	単位数			英語開講	ナンバリングコード	授業形態		
				必修	選択	自由			講義	演習	実験・実習
D022100101	公共哲学	Public Philosophy	1-2		2			DC601	○		
D022100201	公共哲学演習	Seminar on Public Philosophy	1-2		2			DC601		○	
D022100301	公共政治論	Public Politics	1-2		2		○	DC602	○		
D022100401	公共政治論演習	Seminar on Public Politics	1-2		2		○	DC602		○	
D022100501	国際政治	International Politics	1-2		2			DC603	○		
D022100601	国際政治演習	Seminar on International Politics	1-2		2			DC603		○	
D022100701	公共文化論	Public Culture	1-2		2			DC604	○		
D022100801	公共文化論演習	Seminar on Public Culture	1-2		2			DC604		○	
D022100901	現代社会思想	Modern Social Thought	1-2		2			DC605	○		
D022101001	現代社会思想演習	Seminar on Modern Social Thought	1-2		2			DC605		○	
D022101301	公共政策論	Public Policy: Citizens and Governance	1-2		2		◎	DC607	○		
D022101401	公共政策論演習	Seminar on Public Policy	1-2		2		◎	DC607		○	
D022101501	現代雇用論	Contemporary Labor Economics	1-2		2			DC608	○		
D022101601	現代雇用論演習	Seminar on Contemporary Labor Economics	1-2		2			DC608		○	
D022101701	環境経済政策論	Environmental Economic Policy	1-2		2			DC609	○		
D022101801	環境経済政策論演習	Seminar on Environmental Economic Policy	1-2		2			DC609		○	
D022101901	国際経済論	International Economics	1-2		2		○	DC610	○		
D022102001	国際経済論演習	Seminar on International Economics	1-2		2		○	DC610		○	
D022102101	日本政治史	Japanese Political History	1-2		2			DC611	○		
D022102201	日本政治史演習	Seminar on Japanese Political History	1-2		2			DC611		○	
D022102301	アメリカ外交史	History of US Diplomacy	1-2		2			DC612	○		
D022102401	アメリカ外交史演習	Seminar on US Diplomatic History	1-2		2			DC612		○	
D022102501	国際関係論	International Relations	1-2		2			DC613	○		
D022102601	国際関係論演習	Seminar on International Relations	1-2		2			DC613		○	
D022102701	中東政治	Middle East Politics	1-2		2		○	DC614	○		
D022102801	中東政治演習	Seminar on Middle East Politics	1-2		2		○	DC614		○	
D022102901	国際政策論	International Policy	1-2		2		○	DC615	○		
D022103001	国際政策論演習	Seminar on International Policy	1-2		2		○	DC615		○	
D022103101	政治思想史	History of Political Thought	1-2		2			DC616	○		
D022103201	政治思想史演習	Seminar on History of Political Thought	1-2		2			DC616		○	
D022103501	歴史と法学	History and Law	1-2		2			DC618	○		
D022103601	法律史料読解演習	Seminar on Reading Legal Document	1-2		2			DC618		○	
D022103701	憲法	Constitutional Law	1-2		2			DC619	○		
D022103801	憲法演習	Seminar on Constitutional Law	1-2		2			DC619		○	
D022103901	刑法	Criminal Law	1-2		2			DC620	○		
D022104001	刑法演習	Seminar on Criminal Law	1-2		2			DC620		○	
D022104101	国際法	International Law	1-2		2			DC621	○		
D022104201	国際法演習	Seminar on International Law	1-2		2			DC621		○	
D022104501	民法・法律行為論	Private Law, Elements of Contract	1-2		2			DC623	○		
D022104601	民法総論演習	Seminar on General Private Law	1-2		2			DC623		○	
D022104701	現代企業法	Contemporary Corporate Law	1-2		2			DC624	○		
D022104901	雇用の法と政策	Employment Law and Policy	1-2		2			DC625	○		
D022105001	雇用の法と政策演習	Seminar on Employment Law and Policy	1-2		2			DC625		○	
D022105101	法理学	Philosophy of Law	1-2		2		○	DC626	○		
D022105201	法理学演習	Seminar on Philosophy of Law	1-2		2		○	DC626		○	
教員ごとに付番シラバス参照	特別研究Ⅰ	Special Study I	1	2				DB697		○	
	特別研究Ⅱ	Special Study II	2	2				DB698		○	
	特別研究Ⅲ	Special Study III	2	2				DB699		○	

修了要件及び履修方法

共通基礎科目	<u>6 単位以上</u>	
Common Grounds	2 単位	
専門基礎系	} 4 単位以上	(専門基礎系及び実践・応用学術系の双方を履修し、合計 4 単位以上)
Graduate Commons		
Academic Communications		
実践・応用学術系		
Career Development		
Fieldwork		
Data Science		
専門科目	<u>2 2 単位以上</u>	
①分野間横断科目	4 単位以上	
②専門科目	1 2 単位以上	
③特別研究	6 単位	
自由選択科目	<u>4 単位以上</u>	

※計 3 2 単位以上 (留学に係る単位を含む) を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し合格すること。

経済経営科学コース

講義コード	授業科目の名称	履修年次	単位数			英語開講	ナンバリングコード	授業形態		
			必修	選択	自由			講義	演習	実験・実習
D022200201	マクロ経済学V	Macroeconomics V	1-2	2			DD602	○		
D022200301	戦略的市場ゲーム分析II	Analysis of Strategic Market Games II	1-2	2		○	DD603	○		
D022200401	実証開発経済学	Empirical Development Economics	1-2	2		◎	DD604	○		
D022200501	金融経済学	Financial Economics	1-2	2			DD605	○		
D022200601	金融論II	Monetary Economics II	1-2	2			DD606	○		
D022200701	金融工学II	Financial Engineering II	1-2	2			DD607	○		
D022200901	経済数学A	Mathematical Analysis for Economists A	1-2	2			DD609	○		
D022201001	経済数学B	Mathematical Analysis for Economists B	1-2	2		○	DD610	○		
D022201101	情報科学	Information Science	1-2	2			DD611	○		
D022201201	データ解析	Data Analysis	1-2	2			DD612	○		
D022201301	ベイズ統計学	Bayesian Statistics	1-2	2			DD613	○		
D022201401	医療経済学II	Health Economics II	1-2	2			DD614	○		
D022201501	財政学II	Public Finance II	1-2	2			DD615	○		
D022201601	産業組織論	Industrial Organization	1-2	2			DD616	○		
D022201701	日本経済史II	Economic History of Japan II	1-2	2			DD617	○		
D022202101	組織論	Organization Theory	1-2	1			DD621	○		
D022202301	マーケティング論	Marketing	1-2	2			DD623	○		
D022202701	ファイナンス論	Corporate Finance	1-2	2			DD627	○		
D022204201	ビジネスデータ解析特論	Business Data Analysis	1-2	2			DD628	○		
D022204301	中小企業特論	Small and Medium-sized Enterprises	1-2	2			DD628	○		
D022204401	イノベーション特論	Innovation Management	1-2	2			DD628	○		
D022204501	経営戦略論	Strategic Management	1-2	2			DD629	○		
D022203301	会計基準論	Accounting Standards	1-2	2			DD633	○		
D022203401	人的資源管理論	Human Resources Management	1-2	1			DD634	○		
D022203601	マーケティング・サイエンス	Marketing Science	1-2	2			DD636	○		
教員ごとに付番シラバス参照	特別研究I	Special Study I	1	2			DB697		○	
	特別研究II	Special Study II	2	2			DB698		○	
	特別研究III	Special Study III	2	2			DB699		○	

修了要件及び履修方法

- 共通基礎科目 6単位以上
 Common Grounds 2単位
- 専門基礎系 }
 Graduate Commons }
 Academic Communications } 4単位以上 (専門基礎系及び実践・応用学術系の双方を履修し、合計4単位以上)
 実践・応用学術系 }
 Career Development }
 Fieldwork }
 Data Science }
- 専門科目 2 2単位以上
 ①分野間横断科目 4単位以上
 ②専門科目 1 2単位以上
 ③特別研究 6単位
 自由選択科目 4単位以上

※計3 2単位以上(留学に係る単位を含む)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し合格すること。

Economics in English コース

講義コード	授業科目の名称		履修年次	単位数			英語開講	ナンバリングコード	授業形態		
				必修	選択	自由			講義	演習	実験・実習
D022300101	ミクロ経済学I	Microeconomics I	1-2	2			◎	DD642	○		
D022300201	ミクロ経済学II	Microeconomics II	1-2		2		◎	DD643	○		
D022300301	ミクロ経済学III	Microeconomics III	1-2		2		◎	DD644	○		
D022300401	マクロ経済学I	Macroeconomics I	1-2	2			◎	DD645	○		
D022300501	マクロ経済学II	Macroeconomics II	1-2		2		◎	DD646	○		
D022300701	計量経済学I	Econometrics I	1-2	2			◎	DD648	○		
D022300801	計量経済学II	Econometrics II	1-2		2		◎	DD649	○		
D022300901	計量経済学III	Econometrics III	1-2		2		◎	DD650	○		
D022301001	戦略的市場ゲーム分析I	Analysis of Strategic Market Games I	1-2		2		◎	DD651	○		
D022301101	開発経済学	Development Economics	1-2		2		◎	DD652	○		
D022301201	資源経済学	Natural Resources Economics	1-2		2		◎	DD653	○		
D022301301	選択行動分析I	Analysis of Choice Behavior I	1-2		2		◎	DD654	○		
D022301401	選択行動分析II	Analysis of Choice Behavior II	1-2		2		◎	DD655	○		
D022301501	金融論I	Monetary Economics I	1-2		2		◎	DD656	○		
D022301601	金融工学I	Financial Engineering I	1-2		2		◎	DD657	○		
D022301801	医療経済学I	Health Economics I	1-2		2		◎	DD659	○		
D022301901	財政学I	Public Finance I	1-2		2		◎	DD660	○		
D022302001	日本経済史I	Economic History of Japan I	1-2		2		◎	DD661	○		
D022302301	経済学セミナー	Seminar on Economics	1		2		◎	DD664		○	
教員ごとに付番シラバス参照	特別研究 I	Special Study I	1	2			◎	DB697		○	
	特別研究 II	Special Study II	2	2			◎	DB698		○	
	特別研究 III	Special Study III	2	2			◎	DB699		○	

修了要件及び履修方法

共通基礎科目	6 単位以上
Common Grounds	2 単位
専門基礎系	} 4 単位以上 (専門基礎系及び実践・応用学術系の双方を履修し、合計 4 単位以上)
Graduate Commons	
Academic Communications	
実践・応用学術系	
Career Development	
Fieldwork	
Data Science	
専門科目	2 2 単位以上
①分野間横断科目	4 単位以上
②専門科目	1 2 単位以上
③特別研究	6 単位
自由選択科目	4 単位以上

※計 3 2 単位以上 (留学に係る単位を含む) を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し合格すること。

Ⅲ 分野間横断科目の種類と該当科目表（別表2）

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
＜人文科学専攻＞											
ギリシア哲学						*					
ギリシア哲学演習						*					
存在の哲学						*					
存在の哲学演習						*					
東洋哲学						*					
東洋哲学演習						*					
言語哲学						*					
言語哲学演習						*					
倫理学						*					
倫理学演習						*					
知識情報科学					*						
知識情報科学演習					*						
比較認知行動論					*						
比較認知行動論演習					*						
言語認知情報学			*		*						
言語認知情報学演習			*		*						
多様性認知論					*						
多様性認知論演習					*						
認知情報解析学					*						
認知情報解析学演習					*						
知覚認知論					*						
知覚認知論演習					*						
視知覚論					*						
視知覚論演習					*						
社会行動科学					*						
社会行動科学演習					*						
認知的個人差論					*						
認知的個人差論演習					*						
家族社会学		*				*					
家族社会学演習		*				*					
地域社会学		*									
地域社会学演習		*									
計量社会学		*									
計量社会学演習		*									
医療・福祉社会学		*				*					
医療・福祉社会学演習		*				*					
国際社会学		*		*							
国際社会学演習		*		*							
教育社会学		*									
教育社会学演習		*									
理論社会学		*				*					
理論社会学演習		*				*					
国際社会福祉論		*									

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
国際社会福祉論演習		*									
宗教人類学	*			*		*					
宗教人類学演習	*			*		*					
社会階層論		*									
社会階層論演習		*									
社会調査論											
生態人類学		*									
生態人類学演習		*									
医療人類学		*		*							
医療人類学演習		*		*							
言語人類学		*	*	*							
言語人類学演習		*	*	*							
科学技術社会論Ⅱ	*										
科学技術社会論演習Ⅱ	*										
考古学Ⅰ	*										
考古学演習Ⅰ	*										
考古学Ⅱ	*										
考古学演習Ⅱ	*										
ヨーロッパ史Ⅱ	*										
ヨーロッパ史演習Ⅱ	*										
ヨーロッパ史Ⅲ	*										
ヨーロッパ史演習Ⅲ	*										
中東・東南アジア史Ⅰ	*										
中東・東南アジア史演習Ⅰ	*										
中東・東南アジア史Ⅱ	*										
中東・東南アジア史演習Ⅱ	*										
中東・東南アジア史Ⅲ	*										
中東・東南アジア史演習Ⅲ	*										
東アジア史Ⅰ	*										
東アジア史演習Ⅰ	*										
東アジア史Ⅱ	*										
東アジア史演習Ⅱ	*										
東アジア史Ⅲ	*										
東アジア史演習Ⅲ	*										
東アジア史Ⅳ	*										
東アジア史演習Ⅳ	*										
科学技術社会論Ⅰ	*										
科学技術社会論演習Ⅰ	*										
視覚表象論	*										
視覚表象論演習	*										
博物館学	*										
日本文学Ⅰ			*								
日本文学演習Ⅰ			*								
日本文学Ⅱ			*								
日本文学演習Ⅱ			*								
日本文学Ⅲ	*		*								
日本文学演習Ⅲ	*		*								

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
日本文学Ⅴ			*								
日本文学演習Ⅴ			*								
日本語教育研究Ⅰ			*	*							
日本語教育研究演習Ⅰ			*	*							
日本語教育研究Ⅱ			*	*							
日本語教育研究演習Ⅱ			*	*							
日本語教育研究Ⅲ			*	*							
日本語教育研究演習Ⅲ			*	*							
異文化間教育学		*	*	*							
異文化間教育学演習		*	*	*							
年少者日本語教育論			*	*							
年少者日本語教育論演習			*	*							
多言語社会コミュニケーション論Ⅰ		*		*							
多言語社会コミュニケーション論演習Ⅰ		*	*								
多言語社会コミュニケーション論Ⅱ		*	*								
多言語社会コミュニケーション論演習Ⅱ		*	*								
ユーラシア言語論Ⅱ			*								
ユーラシア言語論演習Ⅱ			*								
機能言語学			*								
機能言語学演習			*								
ユーラシア文化論Ⅰ		*	*								
ユーラシア文化論演習Ⅰ		*	*								
ユーラシア文化論Ⅱ		*	*								
ユーラシア文化論演習Ⅱ		*	*								
多文化共生論		*	*								
多文化共生論演習		*	*								
日本思想史	*		*								
日本思想史演習	*		*								
民俗学			*								
民俗学演習			*								
図書館情報学			*								
図書館情報学演習			*								
ロシア文化論				*							
ロシア文化論演習				*							
ロシア文学論a				*							
ロシア文学論演習a				*							
ロシア文学論b				*							
ロシア文学論演習b				*							
アメリカ文学論				*							
アメリカ文学論演習				*							
イギリス文学論				*							
イギリス文学論演習				*							
アメリカ文化論				*							
アメリカ文化論演習				*							
英語圏文化論				*							
英語圏文化論演習				*							
スペイン文学論				*							

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
スペイン文学論演習				*							
フランス文学論				*							
フランス文学論演習				*							
ドイツ文学論				*							
ドイツ文学論演習				*							
フランス文化論				*							
フランス文化論演習				*							
ドイツ文化論				*							
ドイツ文化論演習				*							
比較演劇論				*							
比較演劇論演習				*							
理論言語学				*							
理論言語学演習				*							
英語学習法				*							
英語学習法演習				*							
応用言語学研究				*							
応用言語学研究演習				*							
CALC教材開発論Ⅰ				*							
CALC教材開発論演習Ⅰ				*							
CALC教材開発論Ⅱ				*							
CALC教材開発論演習Ⅱ				*							
日本文学研究法			*								
現代中国思想論			*								
専門教育論		*									
大学評価論		*									
大学マネジメント論		*									
高等教育政策論		*									
現代学生論		*									
カウンセリング論		*									
メンタルヘルス論		*									
学生支援論		*									
大学教務論		*									
課外活動論		*									
留学支援論		*									
ライティング指導論		*									
アカデミックアドバイス論		*									
教育方法論		*									
キャリア教育論		*									
教育評価論		*									
アドミッション論		*									
学習環境論		*									
<公共社会科学専攻>											
公共哲学						*	*				
公共哲学演習						*	*				
公共政治論						*	*			*	
公共政治論演習						*	*			*	
国際政治									*		

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
	国際政治演習									*	
公共文化論						*	*				
公共文化論演習						*	*				
現代社会思想						*	*				
現代社会思想演習						*	*				
公共政策論							*				
公共政策論演習							*				
現代雇用論										*	
現代雇用論演習										*	
環境経済政策論							*				
環境経済政策論演習							*				
国際経済論								*			
国際経済論演習								*			
日本政治史									*		
日本政治史演習									*		
アメリカ外交史									*		
アメリカ外交史演習									*		
国際関係論									*		
国際関係論演習									*		
中東政治									*		
中東政治演習									*		
国際政策論								*			
国際政策論演習								*			
政治思想史							*				
政治思想史演習							*				
歴史と法学							*				
法律史料読解演習							*				
憲法										*	
憲法演習										*	
刑法							*				
刑法演習							*				
国際法									*		
国際法演習									*		
民法・法律行為論							*				
民法総論演習							*				
現代企業法							*				
雇用の法と政策										*	
雇用の法と政策演習										*	
法理学							*				
法理学演習							*				
マクロ経済学V								*			
戦略的市場ゲーム分析II									*		
実証開発経済学							*		*		
金融経済学								*			*
金融論II								*			*
金融工学II											*
経済数学A								*			

分野間横断科目 授業科目	史資料・文化財系	地域・社会系	言語文化系	国際文化系	心理・認知系	倫理・哲学系	公共・環境系	戦略・組織系	国際関係・地域開発系	社会保障系	財務・金融系
	経済数学B			*		*	*	*	*		
情報科学								*			
データ解析									*		
ベイズ統計学									*		
医療経済学II										*	
財政学II											*
産業組織論									*		
日本経済史II								*			
組織論								*			
マーケティング論									*		
ファイナンス論											*
ビジネスデータ解析特論								*			
中小企業特論								*			
イノベーション特論									*		
国際経営戦略論									*		
会計基準論											*
人的資源管理論									*		
マーケティング・サイエンス									*		
ミクロ経済学I								*			
ミクロ経済学II								*			
ミクロ経済学III									*		
マクロ経済学I								*			
マクロ経済学II								*			
計量経済学I									*		
計量経済学II									*		
計量経済学III									*		
戦略的市場ゲーム分析I								*	*		
開発経済学							*		*		
資源経済学							*		*		
選択行動分析I							*	*			
選択行動分析II							*	*			
金融論I								*			*
金融工学 I											*
医療経済学I								*		*	*
財政学I											*
日本経済史I								*	*		
経済学セミナー								*			

授業時間割表

時限	時間
1時限	8:50~10:20
2時限	10:30~12:00
昼食時休憩	12:00~12:50
3時限	12:50~14:20
4時限	14:30~16:00
5時限	16:10~17:40
6時限	17:50~19:20